

会館だより

謹賀新年

新年明けましておめでとうございます。今年も館生の皆様が、楽しく充実した会館生活を送ることができるよう、職員一同一生懸命努力して参りますので、よろしくお願致します。昨年の大きな話題と言えば、スポーツ界では東京オリンピックが無観客観戦で開催され、金27個を含む史上最多58個のメダルを出場選手が獲得し、私たちに勇気と感動を与えてくれました。テニスでは大阪なおみの全豪優勝、ゴルフでは笹生優花の全米女子OP優勝、松山秀樹のマスターズ優勝(最後のパットはしびれました)そしてなんといつてもリアル二刀流・シヨータムと、今年の流行語大賞にもなった「大谷翔平」の大活躍!メジャーMVPも獲得し、彼の活躍は野

球ファン以外にも嬉しいニュースでした。

政治の世界では菅首相の退陣と岸田首相の誕生に総選挙もありました。昨年も残念ながらコロナニュースが毎日報道されましたね。ワクチン接種も2月から始まりましたが、当初は国や自治体の不手際でいつになつたら接種できるのかと心配でしたが、何とか秋には殆どの国民が接種し、かなり新規感染者が少なくなつたと思つたら、今度は新型オミクロン(泣)。もう勘弁して下さい。

特にこの2年間、学生さんには色々な意味で辛抱の年でしたが、1日でも早く普通の日常が戻ると良いですね。さて、今年も卒業等で退館する館生や、新たに入学等で入館する館生の受け入れが始まりだし、嬉しくもあり寂しくもありの時期を会館も

迎えますが、特に今年新入館予定者や保護者にとりましては、学校や会館、札幌での新生活に期待と不安が入り混じっている頃かとは思いますが、我々職員一同、入館生の皆様が充実した毎日よう、一生懸命サポート致しますので、どうぞ安心して会館に飛び込んできてください。令和4年は、「五黄の寅年」九星気学では帝王を意味し、強い運勢とされる「五黄土星」と、十二支で強い金運力を持つとされる寅が重なる36年に一度の「金運奇跡の年」とされるそうです。早くコロナがなくなり、皆様にも金運奇跡がおき、希望に満ちた年になると良いですね。

令和四年一月
館長 石田 信一
職員一同

No.80
発行年月日
2022年1月吉日
北海道女子学生会館



編集者
より
ひとこと

会館では、会館ホームページやFacebookで、日常風景・会館イベント情報などを発信しております。是非、ご覧ください。

<http://www.hokkaido-nadeshiko.jp>

〒060-0021
札幌市中央区北21条西15丁目
tel 011-736-8111



クリスマスには
バイキング
1年ぶりの



パーティーごしの会話にも
だいふ慣れました



わたしの会館生活

楽しい会館生活

武蔵女子短期大学

一年 千葉 楓花



私は大学進学を機にこの北海道女子学生会館へ入館しました。入館して間もない頃は、新生活の不安と親元を離れることの寂しさを感じていました。しかし会館内で友達が出来たりスツップの方々に助けていた

だいたりしてすべになれることができました。そこで、私が思う会館の良さ、魅力を二つ紹介していきます。一つ目は美味しい食事が頂けることです。ここでは、毎日朝、夜に栄養バランスの取れた食事を頂くことができます。また特別食や、季節に合わせたメニューがあるため、毎日の食事がとても楽しみです。さらに部活やアルバイトで夕食の時間に間に合わないときに、食事をとり置きして頂けるのも大きな魅力の一つです。

二つ目は充実した設備と環境があることです。設備が設備面ではネットの環境が

入館時に有線のインターネットを設置していただきました。そのため、コロナ禍の遠隔授業もスムーズに受けられました。環境面では、私が通っている武蔵女子短期大学にとても近いことです。徒歩十分圏内に学校があるため、空きコマに帰ってこれることもあり、学校の周辺がよかったです。スーパーやコンビニ近くにあつたりするところも魅力です。さらにここには武蔵の生徒が多く、友達作りやすいです。よく友達と一緒に勉強をしたり、テレビを見たりしています。



楽しい会館生活

北海道医療専門学校

一年 岩淵 亜花音



私は専門学校への進学を機に北海道女子学生会館に入館しました。今でこそ楽しく快適な会館生活を送ることができていますが、一人暮らしの寂しさに耐えられるか引越しい準備

をしていました。頭の中は不安でいっぱいでした。そこでかつての私と同じように新生活への不安を抱いている方に、その不安が和らぐように私が経験してきた会館の良さを紹介します。

まず一つ目は遅食制度です。事務所に申請することで、夕食を取っておいでもらうことが出来ます。私は学校に残って勉強をするときに帰宅時間が遅くなることが多いので、助かっていました。二つ目は、シャワー、お風呂が清掃時間以外は好きな時間に使用できることです。リモート授業で疲れた時は、気分転換にお風呂に入って

「いつてらっしゃい。」の声にいつも元気をもらっています。優しいに触れる度に後ろ向きな気持ちや薄れ、ここで頑張ってみようと思えるようになりました。このように初めは不安でいっぱいでしたが、会館の方々に支えられ、充実した日々を過ごせています。これから学生生活を楽しくみながら成長していきたいです。



避難訓練やっています。

いつもの会館だよりで紹介したことがありませんが、会館では毎年避難訓練を実施しています。避難時における階段での避難方法や、消火器の使い方、希望者だけではありませんが、6階から緩降機を使用した訓練など、万が一の時に備え館生の安全を第一に考えます。



わたしのふるさと

私の故郷

北海道大学

一年 松山 倅寧



私は、札幌の3つ隣の町、仁木町の出身です。札幌には車で1時間程度で着くため、実家にいるときも何度も遊びに来ていました。そんな割と身近な場所ではありませんが、知らないところも多く新鮮な気持ちで過ごしています。

仁木町は人口三千人程度の小さな町です。小学校、中学校は一つずつしかなく、20人程度のクラスメイトと9年間を過ごしています。人数が少ない分関わる機会も多く、自主研修の時、集合場所でもないのに全員集合してしまったりと、学校祭で先生へのサプライズを企画したこと、町の体育館で友達同士で卓球をしたことなどたくさん思い出があります。また仁木町は北海道の中でも有数のフルーツ、トマトの産地です。サクランボ、ぶどう、プルーンなどが主に生産されていて、トマトは糖度の高いもの

のや黄色のトマトが有名です。余談ですが、関東出身の人の食が珍しいことを知り衝撃を受けました。親が農家だという友達も多く私の家も祖父母が農家を営んでいます。実家にいたときはよく祖父母の家に行って夏場は箱折り、秋にはビニールハウスのビニールの手伝いなどをしました。また、家に行くたびに祖母が余ったフルーツをよくくれました。高校で多くの人数の教室にはなれましたが、大学は地域から学生がくるのでない

ろいろな地域のことを知れるほか、仁木町の良さを改めて感じる事ができます。これから人との交流を通じて様々なことを学んでいきたいと思っています。



自然と関わる興部町

北海道芸術デザイン専門学校

一年 堀内 嘉那愛

私は興部町という札幌からとても遠いオホーツク地域から来ました。興部町は小さなまちですが、牛がたぐさんいて人口が三万八千人程度に達しています。牛がたぐさんいておかげで乳製品を

作っている場所が多く、ソフクトクリームやチーズ、牛乳などは絶品だと思います。また、興部町は海や川、森などの自然に囲まれているので心穏やかに生活することができます。幼稚園、小学生の頃は鮭の赤ちゃんの放流や牛の乳しぼり、授業として川に遊びに行くなど自然や生き物と触れ合う活動があり感性が育ちます。モーター車という山の建物では牛の研究をしています。年数回子供を対象としたパン作りやバター作りを体験することができ、この活動は大変貴重な思い出になります。小さな田舎町なので学校

の人数も少なくクラスのみでいたいのですが、幼稚園の頃からの仲が良くあります。姿でいることができます。町の人は私が小さいころからは知っているのだから、最近調子などを聞いていただけ暖かい興部町には昔電車があった。今は止まっています。宿泊場所になったり、子供たちの遊ぶ場所として使用されています。夏まつりのときは披露されたり、ダンスが披露されたり、意味で使えなくなったりして

ています。私は今、専門学校に通って建築を学んでいます。コロナの影響でリモート授業になったり遊びに行けなかったりして寂しくなったりする生きもあるの帰省した際には十分に興部の自然を感じたいと思っています。



ハロウィン

昨年に引き続き新型コロナウイルスの影響で、イベント事は相次いで中止されてしまいました。ジンギスカンパーティーやフルーツ狩り、ルスタアに、クリスマス会。どのイベントも知らぬまま、退館してしまう館生がいるのは本当に残念です。そんな中でもほんの一時、喜んでいただけるのがハロウィーンの館内装飾とささやかなお菓子のプレゼント。特別食メニューもハロウィン風に。

少しでも館生の喜ぶ笑顔がふえますように。



新川高校に入学して

私は、勉強と部活の両立がしたかったのと、今までより人数の多い学校で視野を広げ、よりたくさんの方と学びたかったのが新川高校に入学することを決めました。最初は学校やクラスの人に馴染んでいけるか、授業に着いていけるかとても不安でした。ですが今では部活の仲間をはじめたくさんの方と仲良く楽しく日々を過ごしています。

勉強の面では、自分と同じくらいのレベルの人達やもっと上の人達が多く集まっているので授業が楽しい、日々刺激をもらっています。そしてもっと高い順位や偏差値になるように努力していこうと思います。部活の面では、バレー部に入っていますが、チームの人数が増えたことによりスタメン争いが激しくなりましたが、できる練習が増えたことや上手な人がたくさんいることが嬉しいです。

しかし現在新川高校には技術的な指導ができる人がしっかりとはいないので自分たちで練習内容やうまくなる方法を考えなければいけません。上手くないかないことばかりですが、仲間と話し合い地道に達成させることの面白さを知ることができました。また、全て指示されてやらされるのではなく自分たちが考え実行することの大切さを実感しています。

会館での生活は今まで親にやってもらっていたことを自分でやらなければならぬ大変さもありますが、親のありがたさを改めて知ることができました。また、会館から同じ高校に通っている友達がいることが心の支えになっています。一緒にご飯を食べたり勉強したりするのがとても楽しいです。

私は多くの人に支えられ生活できているので感謝の気持ちを忘れず頑張っていきたいと思っています。

新川高校

一年 小原 秋花



心強い会館生活

私は、釧路から札幌へ北海道理容美容専門学校に通うためにこの北海道女子学生会館に入館しました。

私がこの北海道女子学生会館を選んでよかったと思うことが3つあります。

一つ目は常に大人の人が会館内にいて下さることです。夜でも警備員の方が常駐しているのでも安心です。外出するときなどは事務室の方が「行ってらっしゃい」や「お帰り」などと言って下さるので帰って来たときも寂しくありませんでした。

良かったこと二つ目はごはんがおいしいことです。朝食、夕食とこちらも栄養がしっかり考えられているし、メニューも豊富です。夕食は魚料理か肉料理か選ぶことができるのでとても嬉しかったです。体調やその時の気分を選ぶことができるのはとても嬉しいと思いました。

三つ目の良かったことは、無料送迎バスがあることです。無料送迎バスの路線は決まっていますが、その時の入館している学生がこの学校に通っている方で停留所を変更してくれたりするので助かっています。また、日・祝日と土曜の午後以外は毎日バスが出ています。私は学校が遠いのでこの会館バスはとても重宝しています。

これまで書いたようにこの会館の生活はとても充実しています。会館生活もあと一年となりますが、会館のルールを守りながらこれからも充実した学校生活を送りたいと思っています。

札幌国際情報高校

一年 佐藤 涼音



会館バスリニューアル

会館バスが新しくなりました。主には遠方の学校へ通学される方のためのバスなので行先は限られておりますが、札幌駅方面や大通り、北24条駅付近に行く便もありますので、時間があえばぜひご利用してみたいかがでしょうか。



次回をお楽しみに!

★会館のHPとFacebookもご覧ください★ 「北海道女子学生会館」で検索!